



# 新スタジアム建設に関する 要 望 書



ミクニワールドスタジアム北九州（ホームページより）

令和 6 年 3 月

一社）鹿児島県サッカー協会

鹿児島県ラグビーフットボール協会

## 新スタジアム建設に関する要望書

スタジアムの建設については、鹿児島市が「スポーツを通じたまちづくりを進めていくに当たり、核となる大変重要な施設であることから、オール鹿児島で取り組んでいくことが肝要である」との考えのもと、「県や鹿児島市を中心に県民・市民や企業の皆様などさまざまな方々の協力を得ながらスタジアムの実現に向けて取り組んでまいりたい」とされてきました。

現在でも、鹿児島市において、県民・市民の理解を得られるよう機会あるごとに機運向上に努めていると認識しております。

しかしながら、予定候補地の選定に難航し、先が見通せない状況となっているとの報道がなされています。

ここで、我々2競技団体のそれぞれの実情、要望等を訴え、スタジアムの早期実現に向けて県と市が一体となって取り組まれることを要望いたします。

### 県サッカー協会

#### ● サッカー協会主催・主管事業に関する課題

- ・ サッカー競技・ラグビー競技・陸上競技の競合により施設調整（スケジュール調整）が困難。
- ・ 県サッカー協会の各種主催事業において白波スタジアムでの準決勝以上の開催が困難。
- ・ 鹿児島で開催される小学生年代の全国大会、全日本U-12サッカー選手権大会が、2024年度で10回目を迎える。2026年まで鹿児島での開催が決定しており、2027年以降も鹿児島で開催し、鹿児島の魅力の発信と新スタジアムを小学生年代サッカーの聖地として準決勝戦、決勝戦を開催したい。
- ・ 高校年代も全国レベルであり、高校サッカー最高峰のプレミアリーグにも鹿児島から2チームが参戦する。また、各年代別日本代表選手を毎年輩出している。全国高校選手権鹿児島県大会の準決勝戦、決勝戦を新スタジアムで開催したい。
- ・ 陸上競技の精密機械等常設が多く、サッカーの運営に支障が多い。
- ・ 日本代表チームやプロサッカーチームの招致、全国大会等大規模大会開催が困難。
- ・ 専用のスタジアムがあることで、幼児からシニアまで多くのサッカーファミリーが利用でき、また、将来、海外の青少年との交流の場に活用できることが創出できる。

## ● J2 鹿児島ユナイテッドFCとの協働に関する課題

- ・ Jリーグ鹿児島ユナイテッドFCは2024シーズンからJ2リーグに参戦している。2024年シーズンにJ1リーグに昇格した場合、場所・予算・整備内容を整えた具体的なスタジアム整備計画をJリーグに提出しなければならない。また、2029年6月末までに工事完了し、供用開始が行われなければならない。工事完了・供用開始までの期限については例外申請が認められるものの、スタジアム整備状況がこれ以上停滞すれば鹿児島ユナイテッドFCのライセンス取得に不交付の可能性が生じる。
- ・ 2024シーズンをホームゲームで開催する白波スタジアムは陸上競技場のため陸上競技会との競合により日程調整に支障が多い。
- ・ 2カ所の選手控室（ロッカールーム）が同じ北側に位置し、両チームの選手同士や大会関係者の動線に障害が多い。

※サッカーでは「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と、社会の発展に貢献する」という理念があります。

鹿児島ユナイテッドFCの存在と活躍、各種スポーツやイベント開催により、鹿児島県に新たなイノベーションが創造され、地域の皆様、県民の皆様、多くの若者たちに勇気と希望を与え、鹿児島県の発展に大きく貢献することが出来る。

## 県ラグビー協会

- ・ 2023年度の高校生花園大会の決勝は、鹿児島市内の会場を確保できず、薩摩川内市で10数年ぶりに実施したように、高校生の三大イベントである「新人大会」「高校総体」「花園予選」の決勝に白波スタジアムの確保が難しい状況である。鹿児島市内のスタンド付きのいい環境の中で試合をさせて、上位大会へ送り出したい。
- ・ ラグビー界で国内最高峰のリーグワンの試合を年間で数試合行いたい、ディビジョン2の1試合の確保に留まっている。本市で10数年キャンプをしているディビジョン1の東芝ブレイブルーパスの試合を開始し、子供らにレベルの高い試合を見せたい。
- ・ 日本代表チーム（男子女子ともに）及びリーグワンチームが鹿児島市でのキャンプを望んでいるが、確保に苦慮しており、他県で実施した事例がある。早急に専用球技場の建設をお願いしたい。

スタジアムの実現は、鹿児島市民・県民らを魅了し、連帯感を高め、さらには交流人口の増加により地域や経済の活性化に寄与するという波及効果が大きいと期待されますことから、下記事項を要望します。

記

新スタジアムの早期実現

令和6年3月

一般社団法人 鹿児島県サッカー協会  
会長 西原 一将

鹿児島県ラグビーフットボール協会  
会長 渡辺 丈